

未来を拓く先端計測技術

—色素増感太陽電池と先端計測装置の活用—

太陽電池にはさまざまなタイプがありますが、有機色素や有機ポリマーを使った太陽電池が注目されています。このタイプの太陽電池はこれまで、太陽光を電気に換える効率がそれほど高くありませんでした。しかし、物質開発が進んだために最近では変換効率はかなり高くなってきています。本講座では、ハイビスカスの花から抽出した色素を用いて色素増感太陽電池を作製し、当センターの表面分析装置および化学分析装置を用いてその材料を観察することで、研究における先端計測装置の活用法を体験していただきます。

- 日 時 : 平成24年8月31日(金)13:30~16:00
- 会 場 : 名古屋工業大学 22号館 プレゼンテーションルーム
- 対象者 : 企業のエンジニア・計測分析技術に関心をお持ちの方
- 募集人数 : 30名
- 講習料 : 無料
- 申込方法 : [こちらのURL](#)からお申込み下さい。
- 申込期間 : 8月26日まで

プログラム

- 13:30~13:40 大型設備基盤センターの紹介
- 13:40~15:00 色素増感太陽電池の制作
(先端計測装置、先端計測分析例の紹介)
- 15:00~15:50 先端計測装置を用いた観察デモ
(FE-SEM, ESCA, LC/MS の見学)
- 15:50~16:00 総評、認定書授与

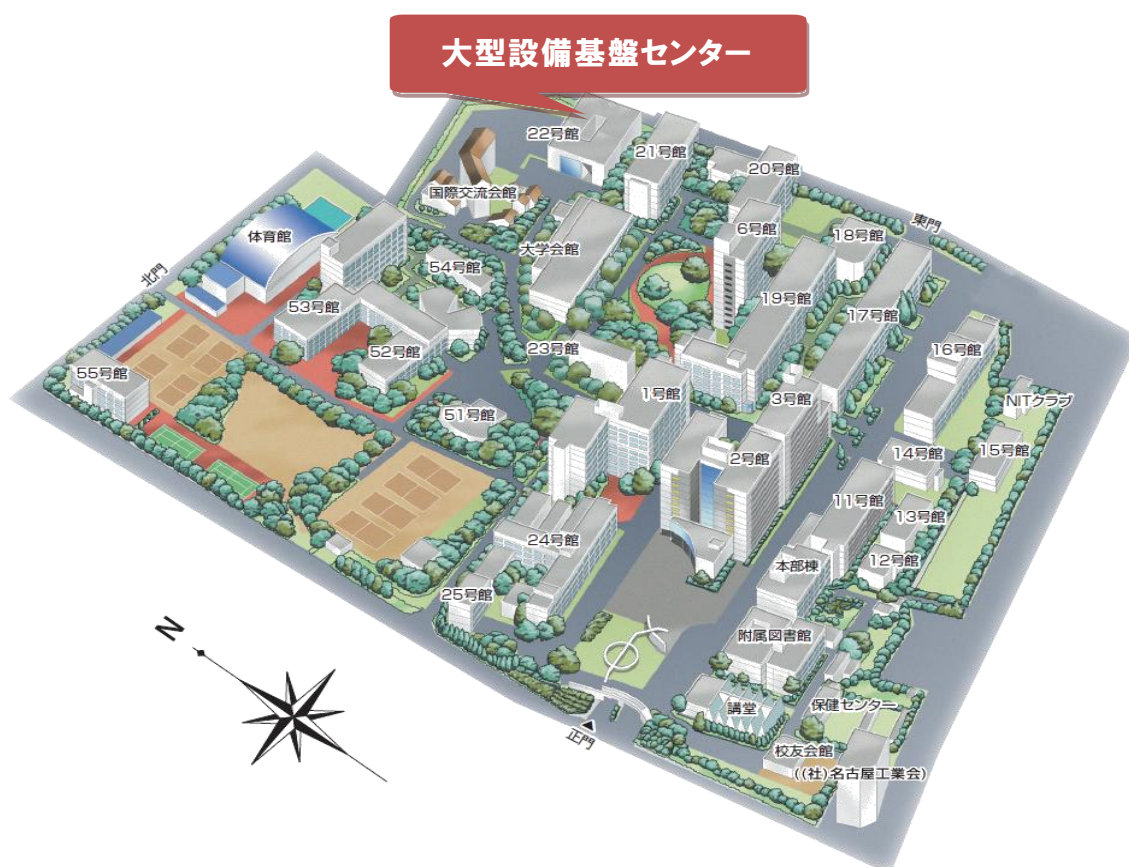


名古屋工業大学へのアクセス

JR中央本線 鶴舞駅下車 名大病院口から東へ約400m

地下鉄鶴舞線 鶴舞駅下車 4番出口から東へ約500m

名古屋工業大学キャンパスマップ



〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町
名古屋工業大学22号館 大型設備基盤センター

<http://www.iac.nitech.ac.jp/>

本講座に関するお問い合わせは、名古屋工業大学学務チーム学部担当

T E L: 052-735-5066

e-mail: gakumu-tan@adm.nitech.ac.jp

までお願いします。